

「クーラックス」施工いろいろ2 ー屋根断熱の巻ー

(穴なし仕様)

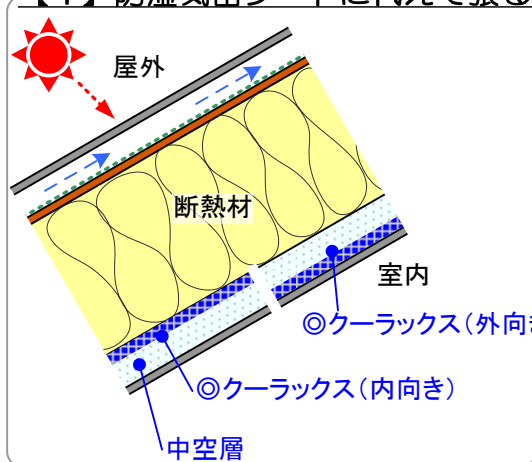
SyanetsuShiryou102/sekou_yanedan20080915

遮熱シート「クーラックス」を、屋根断熱(屋根断熱工法の屋根)に使う場合の参考パターンと留意点を紹介します。

● 参考パターン

… 防露については検討条件により評価が異なるので、目安としてご覧ください。

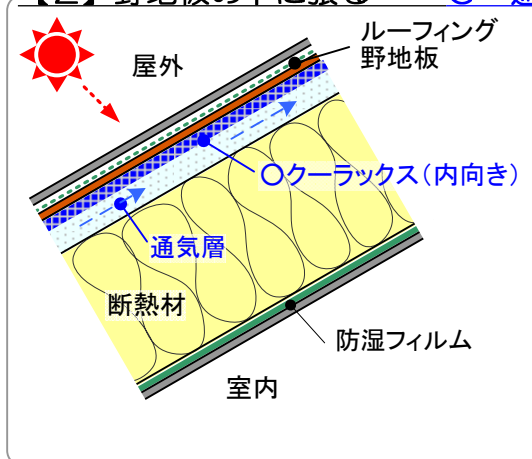
【1】 防湿気密シートに代えて張る … ◎：安心度高い・お勧めパターン



- ・遮熱： ○ (断熱材の外側に張る方が高い遮熱性)
- ・断熱： ◎ (冬の断熱性アップに最適な位置)
- ・防露： ◎ (冬型結露の防止に安心度高い)…補足参照
- ・気密： ◎ (気密性能もアップ)
- ・ホコリ避け/施工時： ◎ (クーラックス下向き・内装材施工直前張り)
- ・ " /施工後： ◎ (密閉された中空層)

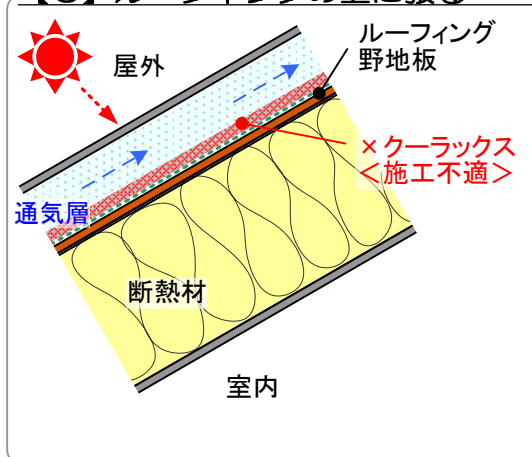
補足1: 断熱材の外側の構成材料は透湿性ある方がよい。

【2】 野地板の下に張る … ○：遮熱性高いパターン(温暖地の遮熱専用で、屋根の焼け込み対策に)



- ・遮熱： ◎→○ (梁や断熱材の外張りで高い遮熱性
ただし、侵入するホコリの付着で性能低下あり)
- ・断熱： △ (通気層を流れる外気により断熱効果が低下)
- ・防露： 注 (留意点:断熱材室内側には防湿フィルム張りがよい)
- ・気密： -
- ・ホコリ避け/施工時： ◎ (野地板施工直前にクーラックス張り)
- ・ " /施工後： ○ (通気層の通気によりホコリ侵入あり)

【3】 ルーフィングの上に張る … △～×：施工不適(ホコリの蓄積で性能低下)



- ・遮熱： ◎→○～△～× (ホコリの蓄積で性能が低下していく)
- ・ホコリ避け/施工後： ○～△～× (通気層で上向きに施工すると、
流れてくるホコリが沈降し蓄積していく)

※ 長年にわたるホコリの蓄積によって、遮熱性能の低下が考えられます。現時点では、その影響の程度が不明のため、施工をお勧めしないことにしました。遮熱の上では、最良パターンなので、その可能性の検討を残しています。

[共通の補足]

断熱気密住宅の断熱屋根は、冬に室内の湿圧が高まり結露しやすい部位です。左図のような防湿シート状施工のみに防露を頼らずに、室内の湿圧を抜く工夫も併せてご検討ください。

例えば、室内の最上部に自然換気口を設けること。夏の熱気抜きと蒸れ防止にも有効です。